



EARLY BIRD  
The EARLY BIRD gets the warm.

# 企業は人なり 人を育て、企業の成長をサポートする アーリー・バードの教育研修



**経営サポート (教育研修)**  
 Management Support (Education and Training)

## ■「教える」のではなく、「気づき」と「学び」を支援

『教わった知識は定着し難いが、自ら気付いたり学んだりした知識は身につく』と言います。当社の教育研修は、教え込んでその場で「分かったつもり」「理解したつもり」にするのではなく、試行錯誤を通じて「自分のものにする」「使えるようにする」ことをお手伝いしています。

## ■世界に一つだけのプログラム

当社の教育研修プログラムは**すべてオーダーメイド**です。とは言っても、一から創り上げるとなると企業の教育研修担当の方の負荷も大きいので、基本となるプログラムは用意しています。それをベースに、教育ニーズに応じて必要な項目を追加または強化したり、優先順位の低い項目を削除または短縮したりして**カスタマイズする、世界に一つだけのプログラム**を提供しています。ですので、教育研修当日はもちろん重要ですが、それ以上に事前打ち合わせを重視しています。

## ■私たち自身も日々学習

ビジネス環境が日覚ましいスピードで変化する現代においては、時代を超えて普遍的なテーマもありますが、企業の教育ニーズは変化しています。ビジネス環境の変化に対応するため、またそれを踏まえて企業に新たなカリキュラムや教育体系を提案するため、私たち自身も『朝活』『昼活』と称した**社内勉強会を開催**しています。朝活・昼活によって新しい知識や情報を吸収しつつ、「**気づき**」と「**学び**」を引き出す方法を磨いています。

## ■座学＋体験学習

いわゆる座学だけでは「気づき」と「学び」を引き出すのは容易ではありません。個人ワークで考える時間、ペアワークでのロールプレイやディスカッション、グループワークでのブレインストーミングや研修ゲーム等をカリキュラムにバランスよく含めることにより、座学として学んだ知識を体験学習を通じて「気づき」や「学び」を通じて再認識する、あるいは体験学習を通じて得た「気づき」や「学び」を座学で再確認することで、「**使える知識**」として定着させています。



## ■継続的なフォローアップ

残念ながら「人は初めて覚えたことは1ヶ月で完全に忘れてしまう」と言われています。自らの「気づき」や「学び」による習得は長く残りますが、それでも徐々に薄まっています。当社の教育研修では、研修をして終わりではなく、事前課題を導入することにより研修当日の定着を高め、また**事後課題やフォローアップによって教育の効果が長く定着することを支援**しています。目指すのは、研修からの「**気づき**」や「**学び**」を繰り返し使って、それが習慣化して意識しなくとも使えるようになることです。

### 教育研修のメニュー例

#### 《ビジネス基本講座》

- ❖ ビジネスパーソンの基本
- ❖ 若手社員育成
- ❖ コミュニケーション研修

#### 《経営》

- ❖ マネジメントゲーム MG
- ❖ マーケティング講座
- ❖ リーダーシップ研修
- ❖ 財務会計講座
- ❖ ファシリテーション研修

#### 《創業・経営革新》

- ❖ 創業・第2創業セミナー
- ❖ 経営革新
- ❖ 事業継承

※メニュー例に掲載のないテーマについてもご相談ください。

社内の教育体制を見直してみたいと思ったら、  
アーリー・バードの「教育研修サービス」まで

株式会社アーリー・バード

〒516-0011 三重県伊勢市一色町 1500 番地 4

TEL. 0596-20-0170 FAX. 0596-20-0171 URL. <http://www.ebird.co.jp> Email. [info@ebird.co.jp](mailto:info@ebird.co.jp)